

科目名	介護のこころとからだのしくみ	担当講師	福田 智久
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開講学年	2 学年 前期
評価基準	レポート課題、筆記試験 (100%)		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援に必要な基礎知識を身につける。 ・人間の体の仕組みと健康状態について理解する。 ・「死」に対するこころとからだを理解する。 		
回	講義内容	方法	
1	人間に必要な栄養素とは	講義	
2	摂取・嚥下（摂り込む・飲み込み）にかかわる解剖生理	講義・演習	
3	入浴・清潔がもたらす心身への効果	講義	
4	発汗のしくみについて	講義	
5	からだに負担をかけない入浴方法を考える	講義	
6	なぜ睡眠をとるのか？睡眠の役割とは	講義	
7	ストレスと睡眠の関係	講義	
8	不眠症と睡眠障害について	講義	
9	「死」を理解する 臓器提供意思表示カードとは？	講義	
10	尊厳死とは 幸せな時間（DVD 視聴）	講義	
11	終末期から「死」までの変化と特徴	講義	
12	「死」に対するこころの理解	講義	
13	終末期ケアにおける医療職の役割、介護職の役割について	講義	
14	総復習 まとめ	講義	
15	試験	試験	
テキスト・参考書	新・介護福祉士養成講座 14 他		